

楽しい話し合い・相談・情報交換ができる

# オレンジカフェ静岡

毎月第三日曜日

5月21日 午後2時～4時

会場とオンラインで開催  
参加費 100円（会場のみ）



### プロフィール

京都市在住 写真家  
認知症発症を機に、仲間とともに開業した鮮魚店を退社。現在は、デイサービスのケアワーカーを経て、高齢者福祉施設西院の広報担当。

5月の  
ミニ講話

## 「記憶とつなぐ」

下坂 厚 さん

京都市在住 写真家 高齢者福祉施設西院

ぼくは三年半前、四十六歳のときに「若年性アルツハイマー型認知症」と診断されました。

認知症は、絶望的なイメージを持たれがちな病気です。ぼくも診断を受けた直後は、目の前が真っ暗になりました。自分の人生が終わった、とすら思いました。けれど、今、自信を持って言えることがあります。認知症になったら「終わり」なわけではありません。症状の進行具合も人それぞれですし、医療技術も日進月歩で発展しています。認知症になっても、好きなことに挑戦しながら、自分らしく社会と関わりを持ちながら、明るく楽しい人生を続けていくことができます。そう、実感しています。

当日は、ぼくが認知症と診断されてから、どんなことに絶望して、どんなことに救われたか、妻と一緒にどのような日々を過ごしてきたか、そしてどのようにして今のようにポジティブにもの考えられるようになったか、ということをお伝えしたいと思っています。

「認知症は怖い病気」「認知症になったら終わり」というイメージを、ぼくの生き方を通して、少しでも明るいほうへ変えていけたら嬉しいです。

## 記憶とつなぐ

若年性認知症と向き合う私たちのこと

下坂厚  
下坂佳子



今月も会場で開催します。

オンラインでも引き続き参加できます。

城東コミュニティプラザ・ハピスポでの参加希望の方は、申し込み不要です。開始時間の二時までに、城東コミュニティプラザ・ハピスポまでお越しください。また、当日は現地の様子をオンラインでお送りします。

新たにオンライン参加ご希望の方は**五月十九日(金)までに**下記メールアドレスにお申し込みをお願いします。遅くとも前日までには、オンライン・カフェのZOOMのアドレスと、ミーティングのパスコードをお送りします。

## 参加者のみなさまへ

今月もミニ講話につきましては、会場・オンラインと共通で行います。ミニ講話後は、座談会を引き続きハピスポで行い、声のワークショップは城東町公民館での実施を予定しております。

詳細につきましては、メールでも配信させていただきます。カフェ運営にご理解のほどよろしく願います。

## 今後のオレンジカフェ予定

令和5年6月18日(日)

ミニ講話 佐久間 愛 さん

麻生歯科クリニック 歯科衛生士

「楽しい食事はお口の健康から」

(仮題)



令和5年7月16日(日)

ミニ講話 河合孝彦さん

三島市福祉応援大使

ドラマワークファシリテーター

## カフェのプログラム

一、ミニ講話 下坂 厚さん

質疑応答(会場&オンライン共通)

二、①座談会(会場&オンライン)

②声のワークショップ(城東町公民館)

※声のワークショップ参加希望の方は、ミニ講話後、城東町公民館への移動にご協力をお願い致します。

## 今月の相談担当者

今月は伝馬町横内地域包括支援センターから、山本桂子さん(社会福祉士、精神保健福祉士)が城東ハピスポにいらして、相談にのってくださいます。

会場 静岡市葵区城東町 34-14

# 城東コミュニティプラザ HapiSpo (ハピスポデイ和かな)

会場提供 **社会福祉法人静和会**

共催

NPO 法人ヒューマン・ケア支援機構

社会福祉法人静和会

連絡先 ☎ 090-8731-7647

✉ orange@npo-humancare.jp



バス:静岡駅北口、5,6番からのすべてのバスで横内町静岡学園前または巴町下車。徒歩5分